

本号をまとめている6月末から7月上旬現在、日本列島は時折激しい雨を伴う梅雨空が続いていますが（沖縄は6月末に梅雨明け宣言）、本号がお手元に届く頃には、カラッとした明るい夏空、そして夏休みシーズンとなっていることが期待されます。願わくはほどほどの暑さで、昨年のような猛暑、あるいはヨーロッパで報じられているような熱波は避けてもらいたいところ です。

本号は「特集：0歳児の診かた——外来診療・健診でおさえておきたいポイントⅠ」として、出生時背景をどう活かすか、体重増加不良、離乳食、便秘異常・血便、食物アレルギー、予防接種、頭のかたちをとりあげ、まさに小児科らしい、そして subspecialty にかかわらず小児科医の常識として身に付けておくべき内容となっています。横並びでありながら、かつ平均の上位であることを求めがちな世の中にあつて、個人差のあることを（それこそが個人個人の特徴であると思うのですが）十二分に認め、子育ての悩みを心配し過ぎないように、無視しすぎないように説明するのは至難の業ですが、まさにそのあたりが小児科医の使命であり醍醐味であろうかと思うところです。ちなみに本号

は特集の前編であり、後編として、呼吸器感染症の外来対応、乳児けいれん・無呼吸、股関節形成不全、皮膚トラブル、視覚異常、歯と口腔、家庭内事故予防などについて編集を進めているところです。前後編ともにご一読くださることを強くお勧めいたします。

目で見える小児科では「尿路感染症に合併した急性無石性胆嚢炎のエコー所見」、綜説として「小児慢性腎疾患者の栄養管理」、症例として、先般流行的発生をみたマイコプラズマ感染症に伴ってみられた四肢痛例の紹介、急速に臨床現場で導入が進んでいるマルチ PCR 検査の新たな課題として挙げられる「FilmArray[®] 髄膜炎・脳炎パネルでエンテロウイルス検出不一致を示した新生児例」についての考察など、日常診療に有用な論文が掲載されています。「最近の外国業績より」では、日本医科大学小児科学教室より「感染症」についてのトピックスを紹介いただいています。

これから猛暑を迎えますが、冷たいもののどを潤しながら本号に目を通し、どうぞご自愛ください。

（岡部 信彦）

編集：中西敏雄・岡部信彦・清水直樹・高橋孝雄（ABC 順）

小児科

第 67 巻 第 7 号 7 月号
2026 年 7 月 1 日発行（毎月 1 回 1 日発行）
定価 3,410 円（本体 3,100 円＋税 10%）
年間購読料金
定価 50,820 円（本体 46,200 円＋税 10%）
〔年間 13 冊（臨時増刊号を含む）の誌代〕
〔年間予約購読者に限り送料無料〕

発行所 金原出版株式会社
発行者 前田 達也
〒113-0034 東京都文京区湯島 2-31-14
Tel 03-3811-7165〔雑誌部直通〕
Tel 03-3811-7184〔営業部直通〕
Fax 03-3813-0288
www.kanehara-shuppan.co.jp
印刷所 三報社印刷株式会社 Tel 03-3637-0005
広告申込先 株式会社文京メディカル Tel 03-3817-8036

- ・本誌に掲載する著作物の複製権、翻訳・翻案権、上映権、譲渡権、公衆送信権（送信可能化権を含む）、貸与権、二次的著作物への利用に関する原著作者の権利は、金原出版株式会社が保有します。
- ・教育機関、医療機関、企業などにおいて本誌を無断で複製すること（コピー、スキャン、デジタルデータ化など）は「私的使用」など著作権法上の限られた例外にはあらず、違法となります。また、限られた例外に該当する場合であっても、代行業者等の第三者に依頼して複製を行うことは違法となります。
- ・**JCOPY** <出版者著作権管理機構 委託出版物>
本誌の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に、出版者著作権管理機構（TEL：03-5244-5088、FAX：03-5244-5089、E-mail：info@jcopy.or.jp）の許諾を得てください。
- ・本誌を AI（人工知能）分野に関する用途で許諾を得ずに利用する行為は、当社の利益を不当に侵害する可能性があります。必ず事前に当社までお問い合わせください。